PYR 53 KE07 L3/11/06

レッスン：PYR No.54

テーマ：現在のパーソナリティー

PYR 54 KE07 L4 S01/21106

私の姉妹・兄弟たち、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性によって抱かれています。

 私たちは絶対、神、絶対存在についてしばしば話しました…それは創造の諸世界のなかでそれ自身を現しています、言い換えるならそれ自身のなかでそれ自身を現している、ということです。創造の諸世界は絶対存在のアウタルキーの中にあると述べました。創造と現れはディバインの黙想の動きの結果です。

　さてそれら創造の諸世界の中にはLifeがあり、Lifeは様々なイデアを通じてそれ自体を現しています。２つの主なイデアは人間のイデアと聖霊的イデアです。勿論、他にもイデアをありますが、それらについては述べていません。それらについて述べる理由がないからです。

　さて、アガピとは何でしょうか？アガピとはLifeであり、絶対アガピは絶対Lifeであり、このアガピはまたスパークであり、それは全ての人間の内側にあります。それは現在のパーソナリティーを活性化するスパークです。真剣な探求者は内側からこのアガピを表現することを求めるべきであり、そしてこのアガピが表現された時、その現在のパーソナリティーは“私は無条件の愛、アガピを他の人々に現している”と言うことができます。

　前にレッスンのなかで、パーソナリティーはそれを現す前にエロティズムの様々なレベルを現す、と言いました。あなたがアガピを表現する＆しないに関わらず、アガピには様々なレベルはありません。ですから進化のプロセスのなかにいる現在のパーソナリティーはその人がLifeをどれだけ現しているかによって、あるレベルのエロティズムを現しています。

　さて、実存の諸世界に現在のパーソナリティーがいますが、これらの世界において現在のパーソナリティーは影以外の何者でもなく、Lifeの本質を現していません。そしてそのパーソナリティーが上向きであるとみなすものは実際には下向きです。ですから下向きのものを上向きにするために努力する必要があります。それゆえ、このステートにいるパーソナリティーはパワーとか能力に関係する聖なるセンターにタッチすべきではないと言うのです。関係する、と言いましたが、その意味は現在のパーソナリティーが適切にそれにアプローチしなければそれらはパワーと能力を現すということです。

　それでは適切なアプローチとは何でしょうか？それらのセンターへのアプローチは、Lifeそれ自体をより多く現した結果であるべきです。つまり、Lifeがそれらのセンターを活性化するのであり、無知のステートにいる現在のパーソナリティーが活性化しようとすべきではないということです。まったく触れてはいけないセンターの一つは、いわゆるクンダリーニと呼ばれるところに根ざしているセンターであり、それは一番下のルート・センターです。不幸にも、多くのシステム（＊組織）が他のセンターを活性化するためにそのセンターに使用しています。

　それは非常に間違っています。なぜなら、このセンターからのエネルギーは上に行く代わりに、この骨組みの影に属する諸センターを活性化し、そしてこの影は地のエレメントの中にあるからです。繰り返しますが、残念ながら多くのシステムではこれらのセンターを非常に間違って使用し、最終的には地のエレメントの中にあるエレメンタルに自分自身を同調させることに成功しています。そしてそれらのエレメンタルはそれらのシステムを創造した低波動の現在のパーソナリティーの結果であり、それらは実際には人間の無知、現在のパーソナリティーの無知に貢献しています。

　また私たちは、真剣な探求者は天使達、アガピへの奉仕者としてのエレメンタルを創造することを学ぶ必要がある、と述べました。そしてそのために、あなた方に多くの指示、エクササイズを提供してきました。あなた方は今の時点では真のアガピを現すことはできないかもしれません、しかしその創造の背後の動機は非常に重要です。何かを必要としている人、痛みの中にいる人に対してあなたが何であれ何かを現そうと欲すると、それを聞いている存在がいて、それらがあなたに力を合わせるのです。ですから、あなた方はこの種の他の人々に与えるということ、他の人々のためにアガピを現すことを実践するべきです。そしてあなたが自己実現のステートに到達した時には、さらにより良くそれらを行うことができるようになります。その時にはあなたは現在のパーソナリティーの名前ではなく、主の名前において助けを提供するのです。なぜなら、真の助けとは主が提供するからです。

Page2

前に様々なヒーリングのフォームがあることを話しました。そしてあなた方が目指す２つはサイキカルヒーリング、そして最も重要なのはスピリチュアルヒーリングであると述べました。この場合、ヒーリングは誰かを通じて行われるのではなく、現在のパーソナリティーにエネルギーを与えるLifeのスパークを通じて行われます。ですから、ヒーリングを行うのは、特にスピリチュアルヒーリングを行うのは主なのです。

　これら２つのヒーリングの前に、いわゆる信仰ヒーリングと磁気ヒーリングがあります。これら２つの場合、そのパーソナリティーは助けるという意志を現します。そして真の助けは誰か他の人、つまり不可視のヘルパーによって提供されます。

　あなた方は定期的にエクササイズを行い、それによって与えられた知識を実践する必要があります。その結果、同胞の人間達を抱きしめ、あなたにとって可能な限り彼等の痛みを軽減するのです。なぜなら、いいですか、あなた方は彼等の痛みをある程度軽減することができるからです。

　彼等の痛みを軽減する；あなたは“自分にそれが出来るのですか？”と尋ねるかもしれません。あなたが誰かのために助けを求めた瞬間、不可視のヘルパーが彼等の痛みを背負ってくれるのです。

Q：それでは私たちの内側にはこのLifeのスパークがありますが、私の動機は現在のパーソナリティーからですか、それともLifeのスパークからですか？

K：Lifeのスパークは私たちの内なる神です、なぜならLifeは実際には一つだからです。絶対存在は多様性のステートにおいて一つです。しかし、この多様性のなかにある全てのモナドセルフは神です。ですから、神は全ての人の内側にあるのです。

　さて、私たちの内側からLifeのスパーク、神をどのようにして現すのか、現在のパーソナリティーとしてどのように現すのか；なぜなら現在のパーソナリティーはこのスパークの影であり、このスパークによって活性化されていて、このスパーク、Lifeの本質を現していません。私たちの努力とは、経験を通じて、知識を通じて、この知識を実践する努力をすることによって、徐々にLifeの本質から少しづつより多くを現すことができるようにすることです。

　現在のところ、私たちはこのスパークのアイコンであり、私たちの努力とはそれに類似したものとしてセルフを現し、現れとしてこのスパークと一つになることです。

　さて、レッスンの中で、現在のパーソナリティーはこの現れの波動のなかで肉体を持っていてその肉体は元型である人間のイデアフォームと同一に見えるが、同一ではない、と述べました；しかし、現在のパーソナリティーは肉体ではなく、その諸体は現段階では不定形です。

　まず現在のパーソナリティーの諸体は球体であり、一つの体が他の体のなかにあり、それらはハートのセンターに根ざしています。２つが現在のパーソナリティーを意味しており、3番目は肉体の健康を現します。ですから3つの体がハートのセンターにあり、それらが物質界における現在のパーソナリティーを意味します。そして経験を通じて、多くの転生を通じて、徐々にそれらの諸体は形を帯びてきます。

　再形成されると、ハートのセンターにはサイキカル体が、ノエティカル体は頭に移動し、肉体の健康を意味するものは臍の付近、太陽神経叢に移動します。

　それでは、現在のパーソナリティーを構成するスパークはどこにあるのでしょうか？このLifeのスパークはいわゆる永遠のアトムであり、それは各現在のパーソナリティーを転生させる乗り物です。現在のパーソナリティーとして私たちは二元であり、小さなものと大きなものという2つのエゴがあります。しかしまた、Lifeのスパークもあります。

　そのスパークはどこにあるのでしょうか？Lifeのスパークは現在のパーソナリティーの2つのエゴのうちのより大きな方と共にいます。しかし、両方とも、そしてLifeのスパークはいわゆる永遠のアトムの中にあり、それらが元型である人間のイデアにマッチするように形が再形成されつつある間（つまり進化成長のプロセスにおいて）、この永遠のアトムもまた形を帯びます。自己実現するとサイコノエティカル体は完全に再形成され、永遠のアトムも完全に再形成されます。

　永遠のアトムとサイコノエティカル体は一つとなり、その時初めて自己実現した現在のパーソナリティーは“自分は過去に誰々として存在していた”と言うことができるのです。なぜなら、その時あなたは全ての過去の転生を可能にしたその乗り物として話しているからです。ですから、名前を持った人間はだれも自分は前に存在していたと言うことはできません。あなたを転生させた乗り物は前にも存在していましたが、名前のあるあなたが存在していたのではありません。この点をはっきりと理解してください。

Q：再形成されたサイコノエティカル体は生命の木の形をしているのですか？

K：生命の木は骨組みであり、それは体をフォームとして支えています。この骨組が完全に活性化されなければ、元型としての人間のイデアフォームと同一の体を持つことはありません。つまり、その体は天人の体と同じではないということです。しかし、私たちの内側には自己実現した時に使用するその体があり、それはスーパーサブスタンスの波動の高次ノエティカル体です。しかし、繰り返しますが、その体を使うためには私たちはサイコノエティカル体及びそれと同形の永遠のアトムを持つ必要があります。

　そして、自己実現するといわゆる完全に再形成されたサイコノエティカル体を持つのでしょうか？答えはイエスです。なぜその体を必要とするのでしょうか？なぜなら、自己実現に到達すると、自分のためにこの実存の諸世界を去ることはせず、引き続き転生のサイクルに留まるのです。波動を落として、同胞の人間達を助けるのです。実存の諸世界と存在の諸世界を分ける境界線を越えることはしません。なぜなら、もし越えてしまうならもはや戻ることはできないからです。そうです、私たちは高次ノエティカル体を使用することができます、しかし同時にサイコノエティカル体を使用して、内側にあるLifeのスパークによって与えられる全ての能力と共に現在のパーソナリティーとして自分自身を現すのです。

Q：不定形の諸体は不定形のダブルエーテリックを持つのですか？

K：そうです、鋳型である肉体のダブルエーテリック（＊肉体と重なっているエーテル体のこと）を除いては。ですからダブルエーテリックを入れると３つの不定形の体があります。これらの中の一つは肉体の良い健康を現しますが、良好な健康は気づきのレベル、つまり思考・健康の仕方によります。現在のパーソナリティーとしての私たちが、肉体のなかで働いているアークエンジェル達の仕事の邪魔をしなければ、肉体は常に健康であるはずです。現在のパーソナリティーが肉体におけるアークエンジェルの働きに介入しなければ、私たちはいつも良い健康状態にあるはずです。アークエンジェル達が肉体を築き、それを維持するのです。結局、睡眠が必要なのはそのためです、睡眠中は現在のパーソナリティーが肉体から離れている間に、アークエンジェルたちは日常生活においてそのパーソナリティーが起きている間にもたらした肉体上の損傷を修復するのです。

Ｑ：死の真の原因はアークエンジェル達が肉体において働くのをストップしたからですか？

Ｋ：死の原因はなんでしょうか？原因結果の法則が死をもたらします；そしてレッスンで述べたように、その体験は肉体を去るそのパーソナリティーだけではなく、残されて地上に留まる人達にも及びます。

　真の死は誰かが誕生した時で、それが本当の死です。この物理的世界において私たちは多くの制限のなかにいますが、実存の他の波動のなかでは（＊死んでから行く世界のこと）パーソナリティーにとってそこはパラダイスとなります。そしてもしその人がサイコノエティカルな波動の法則を知っていたなら、現在のパーソナリティーがそこで表現する能力や可能性には限界はなく、真の五感を完全に使用することができます。そこでは思考の速さで移動することができます、実際あなた自身が移動するのではなく、何であれあなたが考えるものがあなたのところに来るのです。何であれあなたが考えるものは自動的にあなたの前に来ます。そしてLifeは現在のパーソナリティーに思い出さないという神のギフトを与えたので、前進してゆき、静止状態に留まることはありません。想像できるでしょうか、私たちは時間のなかで世界中で多くの愛するものを創造しますが、それらを思い出すということが私たちが前進しようとする努力にとって妨害となるのです。

Page4

Q：諸体が再形成された時には、肉体は病気になったり苦しんだりすることが少なくなるのでしょうか、そして例えば遺伝的な病気においても同じ事が言えるのでしょうか？

K：それは場合によりけりです。なぜなら、私たちが物質界にいるのは自分が経験を経るためだけでなく、経験を与えるためでもあるからです。時には、非常に進化成長しているパーソナリティーが現在のパーソナリティーとして十分に自分自身を現すことをせず、そうすることによって両親や家族に経験、体験を与える場合もあります。そのような人は自分自身に体験を与える代わりに周囲の人々に体験を与えるのです。それまでの無数の転生に比べたら、たった一回の転生など何でしょうか？完全にゼロに等しいものです。多くの可能性が与えられ、一回の転生において多くを表現することができますが。何であれLifeから許されていることを人間は行うことができ、それは恩恵となります。

　さて、クローン技術などによって強くて天才的な人間、現れ、現在のパーソナリティーを創造するための努力が行われている、と言うかもしれません。そのようなパーソナリティーは人類の努力、研究を通じて変わると思いますか？

　決して変わりません。その身体を使うパーソナリティーは、それを創造した人間は自分が創造したと考えるかもしれませんが、実際にはあまり変わりません。言い換えれば、聖霊的に築かれる身体はそれらの努力にマッチするパーソナリティーのためのものとなるでしょう。人間の努力に基づいて（＊そのパーソナリティーが）創造されるわけではありません。この点をはっきり理解すべきです。思考・行動の仕方としてのパーソナリティーは、人間がタッチして（変える）ことができるようなものではありません。肉体は確かに普通のやり方で、あるいは細胞を使用して生み出すことができます。細胞の中には妊娠のプロセスをスタートさせる能力があり、身体を築くプロセスが始まります。それが生じる時（＊身体を築くプロセス）、それはサイコノエティカル界にいる現在のパーソナリティーに属するLifeのスパークがそれを選択したからです。Lifeのスパーク、そしてそれに関わった他の全ても関わって、そしてそのプロセスを行う科学者達も関係しながら。

　原因結果の法則、そして創造および現在のパーソナリティーに関係する他の全ての法則について話してきました。それらの法則はどこにあるのでしょうか？それらは全て私たちの内側にあるのです。私たちに何が起きるかを“決める”のは原因結果の法則ですと言いますが、誰がどのようにして、どこで決めるのでしょうか？私たちが決めるのです、決定は私たちの内側で行われます；何であれ私たちに責任があるのです、現在のパーソナリティーとしての私たちではなく、私たち各人の内側におけるLifeとしての私たちに。ですから私たちは誰をも、神さえも非難すべきではありません。なぜなら神は私たちの内側にあり、創造の全ての法則、神の黙想の原因すらも実際には私たちの内側にあるのです。それゆえに、私たちが誰かを見る時、私たちはその人を思考・行動の仕方としてだけでなく、神として見る必要があるのです。

Q：あなたはアークエンジェルが私たちの肉体を維持すると言いましたが；例えば体操、運動などをして肉体に働きかけることは助けになるのでしょうか、それともそれはアークエンジェルの仕事に介入することになるのでしょうか？

K：身体を鍛えるために努力するのは結構です、しかしアークエンジェル達の仕事を邪魔するのはその人のこの世界における毎日の過ごし方です。なぜなら、眠っている時でさえ、起きている時の私たちの行動、生き方が継続しているからです。健康な肉体を得るためには、サイコノエティカル体が健康である必要があります。

Q：それでは老化とは何でしょうか？歳をとるにつれて誰もがスローダウンしてきます。

K：老化、さて肉体は永遠に続くために築かれているわけではありません。ですから年齢は考慮され、そのパーソナリティーが出発する時がやってくるでしょう。なぜなら、その人は類似した経験を与え、類似した経験を受けとり、新たにスタートするチャンスを与えられるべきだからです。

Q：パーソナリティーが助けを求めないのに、その人に助けを与える事は許されるのでしょうか？

K：もしその人が助けを求めているならより良いでしょう、なぜならそれならその人は与えられる助けにたいしてよりオープンになれるからです。

Q：セラピストとしてお金を稼ぎますが、しかし私はそれにふさわしくないと感じています。

K：医師達によって行われる仕事として見なさい。そのような場合、両方にとって（＊患者及び治療する人）利益となります。

Q：自己実現した人は他の人々を助けるために地上に戻ってきます。その人は自己実現した体に、あるいは自己実現した人として戻ってくるのですか？

K：自己実現した人は一般の人と同じように普通の人として転生してきます。そのパーソナリティーは何であれLifeがその現れに提供するものを表現することができます。例えば、多くの年月、その名前を持った人は、何であれLifeからのものを表現することができるということに気づかないかもしれません、例え他の人々とは異なった体験をしているにもかかわらず。その人は自分の能力を他の人々を比較するチャンスがなかったからです。ですから、その人がどのような能力の持ち主であれ、その人は全ての人も自分と同じ能力を持っていると思っていたのです。しかし、ある時その人が目覚め、そして自分と他の人々の間にある能力、可能性の違いに気づくのです。

　Page5

　まず、その人は生まれることを決断します、自己実現した人間としてLifeのスパークと、そして他の全ての人々のLifeのスパークと協力することを決断して生まれてきます。しかし人間の身体に入ると、何年もの間、その人は生まれてきた目的を完全には気づかないでいるかもしれません。

　探求者が自己実現に近いステートに到達すると、つまり4番目のサイクルに入ると、その人は自分自身の中だけでなく他の同胞の人間達の中のアークエンジェル達と共同で働き始めるようになります。それが可能なのは、全ての人の普遍的な潜在意識のマインドとのつながりがあるからです。

Q：原因結果の法則は生命の木の上に見いだすことが可能ですか？

K：原因結果の法則は、先ほども言いましたが、私たちの内側にあります。それはLifeそれ自体の中にあります。しかし、Lifeにとって、そのスパークがその本質を完全に現すためにはその骨組みが必要です。なぜなら、私たちの内側にあるLifeのスパークは元型としての人間のイデアフォームを使用しているからです。そしてその本質を完全に表現するLifeの現れは、元型である人間のイデアフォームを使っており、完全に活性化された骨組みを持っています。結局、それゆえに私たちは現在のパーソナリティーとしてLifeの本質を表現していないのです、なぜなら完全に活性化された骨組ではないからです。

　探求者としてのあなた方の努力とは、Lifeからより多くを現すようになることです、より良い自己を現して同胞の人間たちにとってより有益な人間になることです。実際に、この骨組みを活性化するために努力することです。そしてそうすることによって、徐々に不定形の諸体が形を持つようになります。3つのセンターだけに働きかけることが重要です。さもないとエネルギーは下に向かうようになるでしょう。なぜなら五芒星が上下逆さまになっていて、頭が下向きだからです。あなた方は現在、影としての五感を使っています。真の五感は現在のパーソナリティーが自分を無意識的ではなく意識的に現すようになった時に活性化されます。それは3番目のサイクルの中でスタートします。

Q：イエスキリストの諸体はどうなのですか？また自己実現したパーソナリティーの諸体は？

K：イエスキリストロゴス絶対存在、私たちはイエスキリストをこのように呼ぶべきなのです；それはイエスキリストの体、それは天人の体です。私たちが天人の体と言う時、それは彼の体であり、それは既に私たちの内側にあるのです。私たちの内側にはそのような体が2つあります。1つは現在のパーソナリティーを活性化させるLifeのスパークの体、もう1つは自己実現したときに使用する体であり、それも既に内側にあります。それは高次ノエティカル体であり、スーパーサブスタンスの体であり、それらの間に違いはありません。

Q：人が霊的ヒーリングを受けるか、または従来の医学を受けるかに違いはありますか？

K：それは場合によりけりで、一般化することはできません。霊的ヒーラーが他の人ではなくてある特定の現在のパーソナリティーを助けることを依頼されるのは偶然ではありません。

　一般の医学はこの地球の全体的気づきのレベルを意味します。真剣なヒーラーの仕事は、一般の医学が結果を出すことができないところにいます。そして勿論霊的ヒーラーは主の名前で働きます。彼は特定の痛みを経験しますが、それは異なっています。いいですか、その痛みは甘い接吻のようなものです。

Q：この汎宇宙的キリストロゴス絶対存在がいた古代において何が起きたのですか？

K：当時、人類が進化するために特別な経験が必要だったのです。結局、当時の人間の寿命は現在のように長くはなかったのです。イエスキリストロゴスは、人類の一般的気づきのレベルがある程度はそれを受け入れることができるようになった時に、この地球上に彼自身を現しました。もし彼がそれより以前に現れたなら、誰もアガピを受け入れることはできなかったことでしょう。アガピは誰かが準備できていない時、それは火であり、火のように燃えるだけです。

　Page6

アガピとは何でしょうか？それはLifeです。何であれ主（＊イエスキリスト）が与えたもの、主はそれを比喩的にたとえ話として人々に与えました。なぜたとえ話として話したのでしょうか？なぜなら、もし彼が弟子達に与えたもの全てをオープンに与えたなら、いいですか、誰も彼を受け入れなかったでしょう。なぜ受け入れられないのでしょうか？なぜならそれは燃えるからです。真理が燃えるのです。それはあなた方が裸眼で太陽を見つめるようなものです。これさえも非常に純粋な例です。現在のパーソナリティーとしてあなた方は感覚を使用して、例え真の感覚を使用してでもLifeに直面することはできません。

Q：モーゼは十戒を得るために山に登り、なんとかやりとげました…。

K：全ては象徴的に伝えられています。十戒が書かれた板は実際に石だったのでしょうか？それらは脳の両半球を意味しています。

Q：私は自分が聖霊的ヒポスタシス（状態）を正しく築いているか知りたいと思います。純白な自分からスタートし、次に五芒星で自分を包み、そして創造のセルを自分の内側に見ます。そして14芒星で囲まれている創造界のセルを心に浮かべます。

K：それら全てをすることは必要ありません。真っ白な自分を見て、自分の形の境界を感じ、真っ白な五芒星のなかにいる自分を見ます。これで十分です。あなたが特別なエクササイズを行う時だけ、あなたが先に述べたことをやってください。

Q：私は自分自身を創造のセルのなかに置くことがうまくできません。肉体の対応する位置に置くのが難しいのです。

K：創造のセルは特別なエクササイズの時のみ行います、それによってパーソナリティーがこの元型、この骨組みの各センターが肉体のどの部分に対応するのかを知るためにです。

　それは、肉体の様々な器官の位置に従って置かれているのではないことを認識するために、そのエクササイズを与えたのです。大きさの比率は一致しません。そのためにこのエクササイズがあなた方に与えられたのです、そして進化し、先に進むというその人の努力において何が重要ではないかに気づくためです。それは（＊生命の木の図で）上から見て最初の長方形であり、私たちはそれには触れません。ですから、それが重要な点です。エクササイズをスタートする前に、自分自身を全体として見るのです。そして現在のパーソナリティーに伴う全てを活性化する必要はありません。

　例えば、14芒星は最初の転生から最後の転生まで現在のパーソナリティーに付き添います。しかし、あなたはいつもその中にいるのを見る必要はありません；あなたがそれを見ようと見まいとそれはそこにあります。14芒星の中で五芒星と共にエクササイズを行う時、ピラミッドはとても大きくなり、自動的に部屋もまた非常に大きくなります。

Q：どのようにしてシンボルとその質を知る事ができますか？

K：三角形はLifeのシンボルです。私たちがLifeのシンボルと言う時、それは絶対としてのLife、つまり神のことです。人間のイデアフォームは五芒星によって示されます、しかし同時に五芒星は五感をも意味します、それが真の五感であれ影の五感であろうとも。真の五感である場合、そのポイントは上向きであり、それはLifeのフォームを意味します。それはまた天人の体のフォームと一致します。

　そして下向きの五芒星は影の五感を意味し、また頭が下になっている人間をも意味します。つまり、そのパーソナリティーは地のエレメントにフォーカスし、そのエレメントに魅せられているということです。そして私たちの努力とは五芒星を本来の位置に戻し、私たちが2本の足で立ち、足が上向きになっていないようにすることです。足が上にあること、それは無知を象徴します。

　部屋のなかの小さな四面ピラミッドのなかで、現在のパーソナリティーは墓また部屋のなかにいますが、それは外側の影響から現在のパーソナリティーを守る役割をしています。パーソナリティーは純白のサイドに面し、180度回転するためにワークをします。そのパーソナリティーがドアーの鍵を持つ時に、それが達成されます。

PYR54 KE07 L4 S01/21106